

調達要求番号：

陸 上 自 衛 隊 仕 様 書		
物 品 番 号		仕 様 書 番 号
手動式オーディオメータ	HM-T 1 1 1 0 9 9 D	
	作 成	平成 2 1 年 7 月 2 4 日
	変 更	平成 2 7 年 2 月 9 日
	作成部隊等名	補 給 統 制 本 部

1 総則

1.1 適用範囲

この仕様書は、陸上自衛隊において使用する市販品の手動式オーディオメータについて規定する。

1.2 用語及び定義

この仕様書で用いる用語及び定義は、次によるほか、GLT-CG-Z 0 0 0 0 0 1による。

1.2.1

市販品

一般市場に流通している物品で、カタログなどによって明確にされているものをいう。

1.2.2

カタログ

この仕様書においては、製造者等の使用しているカタログをいう。

1.3 引用文書

この仕様書に引用する次の文書は、この仕様書に規定する範囲内において、この仕様書の一部を成すものであり、入札書又は見積書の提出時における最新版とする。

a) 規格

NDS Z 8 0 1 1 角形銘板

b) 仕様書

GLT-CG-Z 0 0 0 0 0 1 陸上自衛隊装備品等一般共通仕様書

c) 法令等

医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律（昭和 3 5 年法律第 1 4 5 号）

医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律施行規則（昭和 3 6 年厚生省令第 1 号）

2 一般的事項

本仕様書に規定していない事項は、製造者の規定する仕様及び社内規格並びに商慣習による。

3 製品に関する要求

3.1 製造承認等

製造承認等は、次による。

- a) “医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律”によって、医療機器として製造（輸入）承認された製品であるものとする。
- b) 医療機器として製造（輸入）承認を要しない製品の場合は、“医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律施行規則”によって、医療機器製造（輸入）品目として許可を得ているもの又は医療機器製造（輸入）製品届書を提出しているものとする。

3.2 品名及びカタログ製品名

品名及びカタログ製品名は、調達品目表による。

3.3 性能等

性能等は、調達品目表による。

3.4 製品の表示

製品の表示は、次による。

- a) 調達要領指定書によって指定する場合を除き、納入品の見やすい適当な箇所に、**GLT-CG-Z000001**の**2.3**及び**NDS Z 8011**による1種銘板を表示する。
- b) 1種銘板の取得番号は、調達要領指定書によって指定する。

4 品質保証

監督及び検査は、契約担当官等が定める監督・検査実施要領による。

5 出荷条件

5.1 包装

包装は、調達要領指定書によって指定する場合を除き、商慣習による。

5.2 包装の表示

包装の表示は、調達要領指定書によって指定する場合を除き、商慣習による。

6 その他の指示

6.1 附属品・予備品

附属品及び予備品は、製造者の規定する仕様及び社内規格による標準附属品と標準予備品一式とする。

6.2 納入書類

6.2.1 添付書類

添付書類は、調達要領指定書によって指定する場合を除き、次による。

- a) 取扱説明書（日本語版） 1部
- b) 附属品明細表（様式適宜） 1部
- c) 納入品カタログ 1部

6.2.2 提出書類

提出書類は、調達要領指定書によって指定する場合を除き、**表1**による。ただし、過去に納入実績があり、前回納入時と変更がない場合は、省略できるものとする。

表1－提出書類

名称	時期	数量	提出先
取扱説明書（日本語版）	納入時	1 部	陸上自衛隊
附属品明細表（様式適宜）			補給統制本部
納入品カタログ			衛生部

6.3 仕様書に関する疑義

仕様書に関する疑義は，GLT－CG－Z000001の8.3による。

調達品目表

調達要求番号		仕様書番号	HM-T111099D
調達要求年月日	平成 年 月 日	作成年月日	平成27年 2月 9日
物品番号等		作成部隊等名	補給統制本部

1 調達品目

品名	カタログ製品名 ^{a)}
手動式オーディオメータ	ワイデックス㈱ PA5 オーディオメータ 又は同等以上のもの（他社の製品を含む。）
注^{a)} この調達品目表に記載したカタログ製品名は、製品を選定するときの参考として例示したものであり、当該製品を指定するものではない。	

2 性能等

同等と判断する要求基準は、次による。

- a) 片手で保持し、各種スイッチの切替え及び検査を行うことができるものとする。
- b) 検査音は、次による。
 - 1) 内蔵スピーカによって提示できるものとする。
 - 2) ウォーブルトーン、ホワイトノイズ及びナローバンドノイズを提示できるものとする。
 - 3) 測定音圧範囲（測定距離50cm時）は、次による。
 - 3.1) ウォーブルトーン検査音は、25 dBHL～80 dBHLを発することができるものとする。
 - 3.2) ホワイトノイズ検査音は、25 dBHL～80 dBHLを発することができるものとする。
 - 3.3) ナローバンドノイズ検査音は、15 dBHL～70 dBHLの範囲を発することができるものとする。
 - 4) 各検査音は、次による。
 - 4.1) ウォーブルトーン及びホワイトノイズは、30 dBHL～80 dBHLの範囲について、10 dBステップで可変できるものとする。
 - 4.2) ナローバンドノイズは、20 dBHL～80 dBHLの範囲について、5 dBHL又は10 dBHLステップで可変できるものとする。
- c) 検査音提示スイッチは、無音操作ができるものとする。
- d) 測定周波数範囲は、500 Hz, 1000 Hz, 2000 Hz, 3000 Hz及び4000 Hzを出力できるものとする。
- e) 電源は、乾電池式とする。